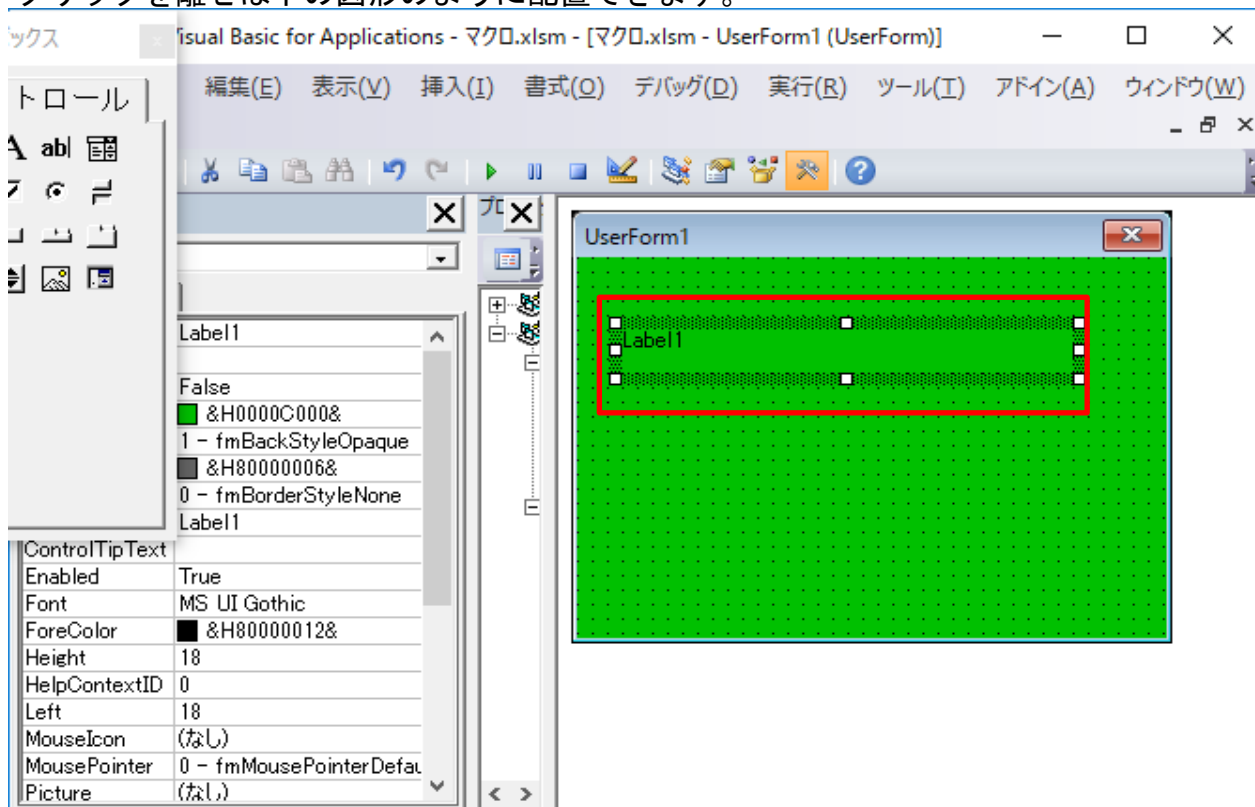


【Labelの設定と操作方法】

ツールボックス内の「A」をクリックするとラベル部品の配置ができます。

次に、ユーザフォーム上にカーソルを当てて、右クリックしたまま配置する範囲を囲ってクリックを離せば下の図形のように配置できます。

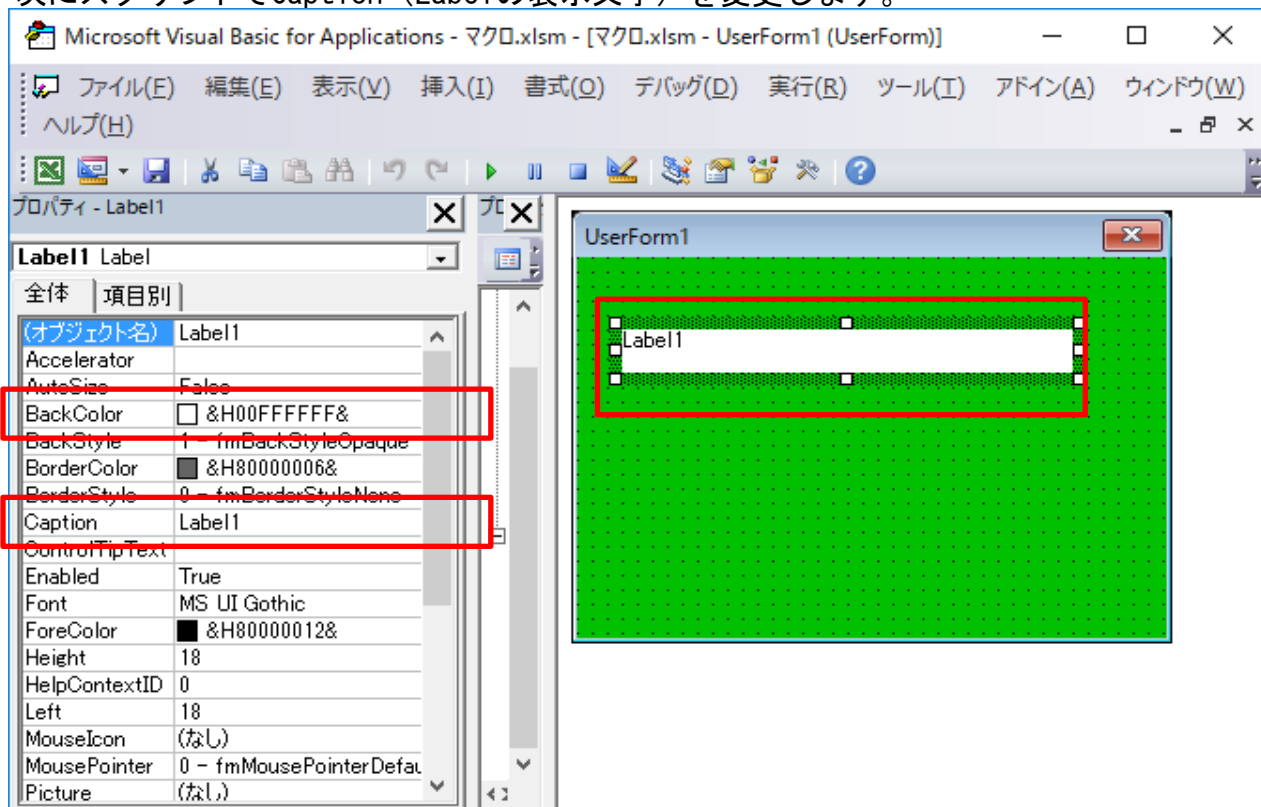


「表示→プロパティウィンドウ」をクリックする。

Labelの表示プロパティが表示されます。

BackColorを白に変更します。

次にスクリプトでCaption (Labelの表示文字) を変更します。

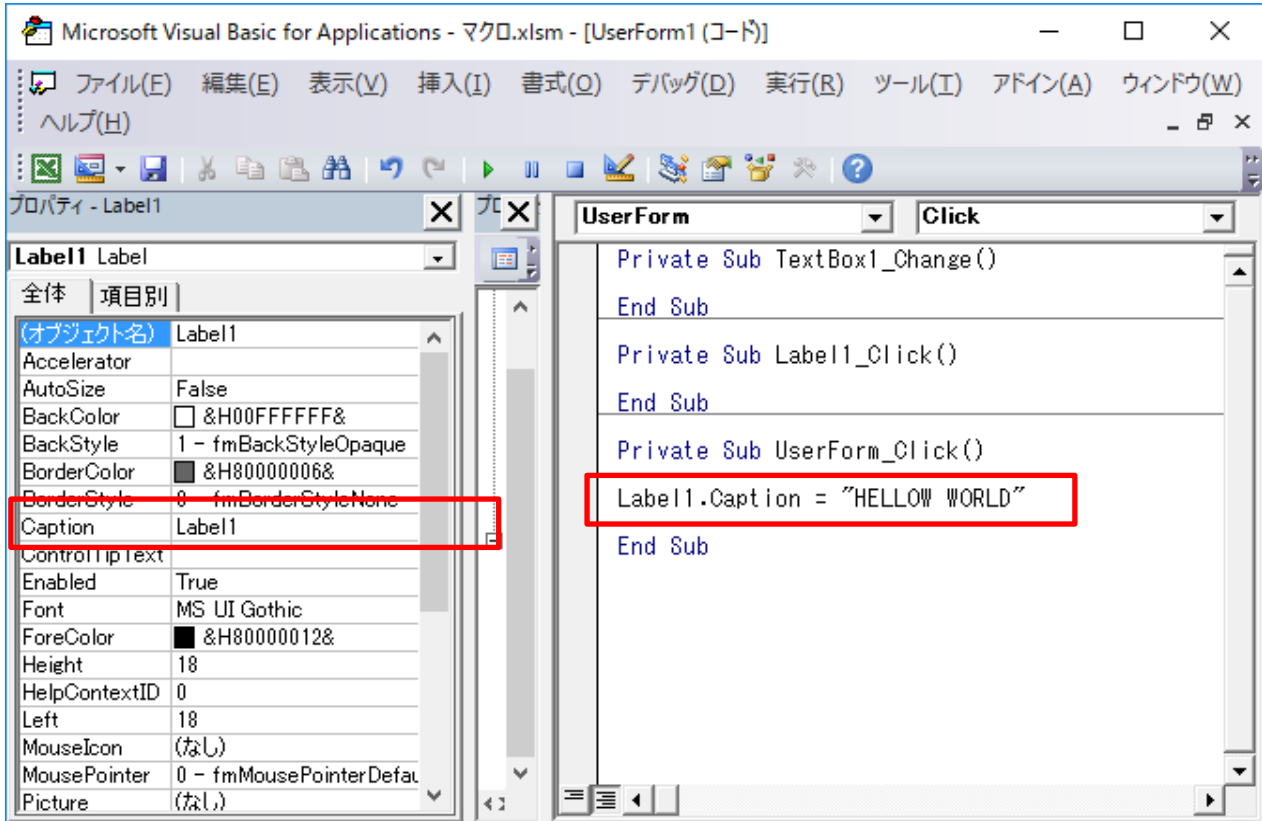


スクリプトの記述

「Label」をクリックして、選択された状態にします。

「表示→コード」をクリックすると、右ボックスにスクリプトが表示されます。

赤枠の行を追加してください。



```
Private Sub UserForm_Click()
```

UserForm_Clickは、UserFormがクリックされたときに実行されるスクリプトです。

```
Label1.Caption = "HELLOW WORLD"
```

Label1に「HELLOW WORLD」と表示するスクリプトです。

Label1.CaptionはLabel1に表示する文字です。今は「Label1」です。

“HELLOW WORLD”は、文字定数です。

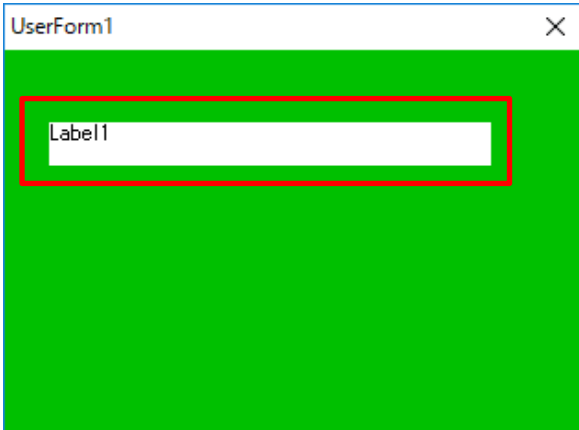
```
End Sub
```

スクリプトの終了

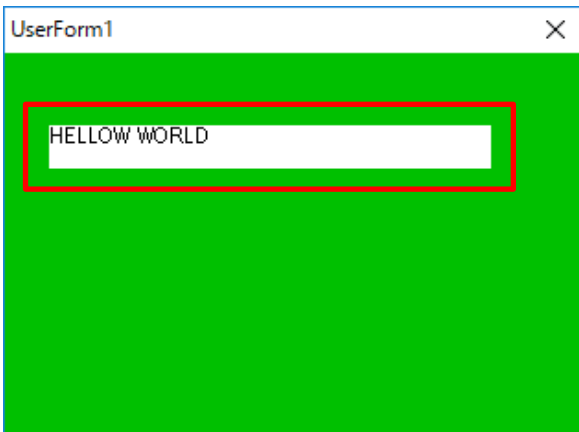
スクリプトの実行

「実行→SUBユーザフォームの実行」をクリックすると、実行開始となってユーザフォームが表示されます。

実行前のLabel1には、「Label1」と表示されています。



ユーザフォーム（グリーンの部分）をクリックします。



スクリプトが実行されて、Label1に「HELLOW WORLD」が表示されました。